

溶連菌感染症（主にA群溶血性レンサ球菌感染症）

- ❖ 流行時期：秋～春
- ❖ 原因：主にA群溶血性レンサ球菌
- ❖ 潜伏期間：2～5日
- ❖ 感染経路：飛沫感染、接触感染
- ❖ 出席停止期間
：適切な抗菌薬療法開始後24時間
以内に他への感染力は消失する
ため、**それ以降の登校は可能**
※ただし、定められた期間は抗菌薬の内服を継続すること

